

令和3年2月19日



新型コロナワクチンについて 皆さまに知ってほしいこと

～ワクチンに関する情報を、正確に、わかりやすくお伝えします～



新型コロナワクチンは、発症を防ぐ効果が認められています。

今回新たに承認された新型コロナワクチンは2回の接種によって、95%の有効性で、発熱やせきなどの症状が出ること(発症)を防ぐ効果が認められています。(※インフルエンザワクチンの有効性は約40～60%)



新型コロナワクチンは、あなたご自身のためだけでなく、医療機関の負担を減らすための重要な手段にもなります。

新型コロナウィルスは、まだまだ未知のことがあります。このウィルスの感染により、令和3年1月末までに6千人以上の方が亡くなり、3万人以上の方が入院されています。特效薬も開発中の段階です。

こうした中で、多くの方に接種を受けていただくことにより、重症者や死亡者を減らし、医療機関の負担を減らすことが期待されます。



どんなワクチンでも、副反応が起こる可能性があります。

一般的にワクチン接種後には、ワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は、極めて稀ではあるものの、ゼロではありません。(予防接種による健康被害は救済制度の対象です。)

今回新たに承認されたワクチンの国内治験では、ワクチンを2回接種後に、接種部位の痛みは約80%に、37.5度以上の発熱が約33%、疲労・倦怠感が約60%の方に認められています。

ワクチンに含まれる成分に対する急性のアレルギー反応であるアナフィラキシーの発生頻度は、市販後米国で100万人に5人程度と報告されています。日本での接種では、ワクチン接種後15～30分経過を見て、万が一アナフィラキシーが起きても医療従事者が必要な対応を行います。

新型コロナワクチンについて皆さまに知ってほしいこと

～ワクチンに関する情報を、正確に、わかりやすくお伝えします～



新型コロナワクチンの承認後も、継続的に安全性を確認します。

アナフィラキシーや医師が予防接種との関連を疑う重篤な症状が発生した場合は、法に基づき報告を受け、専門家が評価します。こうした報告の中には、ワクチン接種後の持病悪化・死亡のように、ワクチンとの因果関係が直ちに評価できない事例も含まれますが、幅広く収集し、評価を行うこととしています。

加えて、1～2万人の先行接種者を含め、延べ約300万人の方々について、ワクチン接種後の症状等の調査を予定しています。

このように、ワクチンの安全性を継続して確認し、安全性に関する情報を提供していきます。



新型コロナワクチンの接種には、優先順位があります。

全国民に提供できるワクチンの数量を確保することを目指しています。しかしながら、ワクチンの調達が段階的にならざるを得ないことから、まず、重症化リスクの高い方から順に接種することで、重症者や死亡者を減らすことを優先します。また、新型コロナウイルス感染症患者に対する医療提供体制を守ることも不可欠です。

このため、①新型コロナウイルス感染症患者等に直接医療を提供する医療従事者等、②65歳以上の高齢者、③基礎疾患を有する方や高齢者施設等において利用者に直接接する職員、の順で接種をしていく方針です。その後、16歳以上の一般の方に、順次接種が行われます。



新型コロナワクチンは、誰もが全額公費(無料)で受けることができるようにします。

外国人も含め、接種の対象となるすべての住民に全額公費で接種を行う見込みです。接種の時期が近づいたら、市町村から、接種のお知らせや接種券をお送りする予定です。



ワクチンについて、正しく知ったうえで、判断しましょう。

新型コロナワクチンを承認し、接種をお勧めするにあたって、国内外の数万人のデータから、発症予防効果などワクチン接種のメリットが、副反応といったデメリットより大きいことを確認しています。国民の皆さまが納得して判断をしていただけるよう、国としても情報提供に努めてまいります。



湯川村 新型コロナウイルスワクチンの接種について

今回の対象は、現時点で確保しているワクチンの数により、令和3年度中に75歳以上に達する方となります。ワクチンの確保ができ次第、74歳以下の方にはご連絡いたします。

このお知らせを熟読のうえ、内容をご確認いただき、接種予約をしてください。

*ワクチンの供給状況により、予約が一時受付できない場合もあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

【同封書類】

- ワクチン接種券
- 新型コロナワクチン接種についての説明(ファイザー社製)
- 新型コロナワクチン接種のお知らせ
- 予診票(1回目、2回目分の2枚)
- 湯川村 新型コロナウイルスワクチンの接種について
(このお知らせです)

【接種までの流れ】

1. 接種日の予約をします。

- ①同封されている「ワクチン接種券」をお手元に準備し、コールセンターへ電話をします。
- ②1回目、2回目あわせて予約をします。
※2回目の接種は、1回目の接種から20日間あけます。(3週間後の同じ曜日に接種)
- ③希望日の2日前までの予約となります。直前の予約はできません。

【接種予約・問い合わせ】 完全予約制

両沼地方ワクチンコールセンターへ電話予約をお願いします。
※医療機関の空き状況により、ご希望に添えない場合があります。

両沼地方コロナワクチンコールセンター

0570-020-260 ナビダイヤル

ワクチン接種の予約は上記の電話番号のみとなります。
医療機関へ電話しても予約はできませんのでご注意ください。

受付 平日(土日・祝日除く) 午前9時～午後5時

2. 接種当日は、下記のものをご持参の上、接種してください。

【持ち物】

- ワクチン接種券 予診票 お薬手帳(お持ちの方)
- 健康保険証、運転免許証、マイナンバーカードなどの身分証明書

※接種後は状態観察のため、15～30分程度会場で過ごしていただきます。

予約開始 4月19日(月)

午前9時から

接種開始 5月6日(木)

*医療機関によって接種開始が異なりますのでご了承ください。

接種費用 無料

予約日メモ

医療機関名

1回目

月 日 時 分

2回目

月 日 時 分